

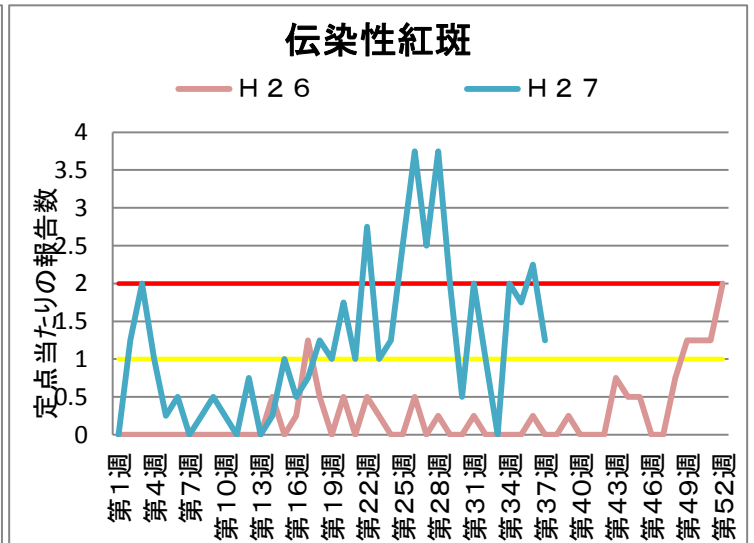
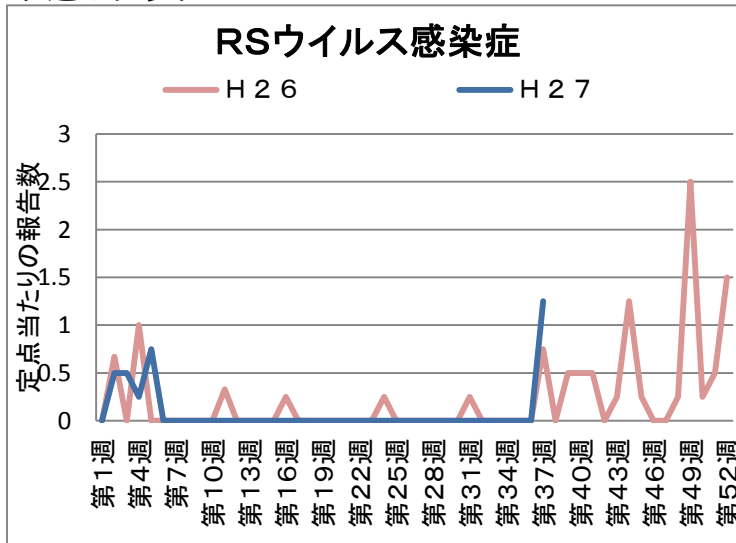
乙訓保健所管内の感染症発生動向調査による週報 (小児科定点、インフルエンザ定点)

第 37 週 平成27年9月7日 ~ 平成27年9月13日

今週のコメント

今シーズン乙訓地域での初めてRSウイルス感染症の報告がありました(定点あたり1.25件)。昨年も9月中旬よりRSウイルス感染症の報告があり、冬季の流行シーズンに入りました。RSウイルスの感染経路は飛沫感染と接触感染で、0歳児と1歳児は肺炎などを合併して重症化することがあるので注意が必要です。年長児や成人は感冒様症状のみである場合が多いので、咳等の呼吸器症状のある年長児や成人は、可能な限りマスクを着用し、0歳児と1歳児との接触を避けることが重症化しやすい乳幼児への感染予防につながります。

今週のグラフ



* 赤線 流行警報基準値です 黄線 警報継続基準値です

今週の報告状況

疾病名	定点当りの報告数	疾病名	定点当りの報告数
インフルエンザ	-	手足口病	1
RSウイルス感染症	1.25	伝染性紅斑	1.25
咽頭結膜熱	0.25	突発性発しん	0.5
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.25	百日咳	-
感染性胃腸炎	3.5	ヘルパンギーナ	0.25
水痘	-	流行性耳下腺炎	0.25

定点当りの報告数 = 1週間の報告件数総数 / 定点数

* 乙訓管内 インフルエンザ定点数：7箇所、小児科定点数（インフルエンザ以外の疾病）：4箇所

参考資料等

報告週対応表

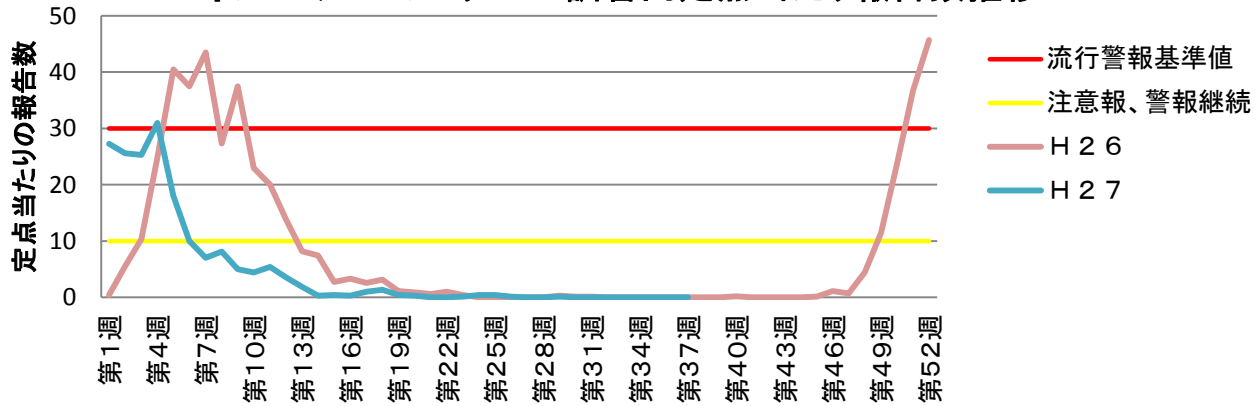
警報・注意報基準値の説明

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/calendar.html>

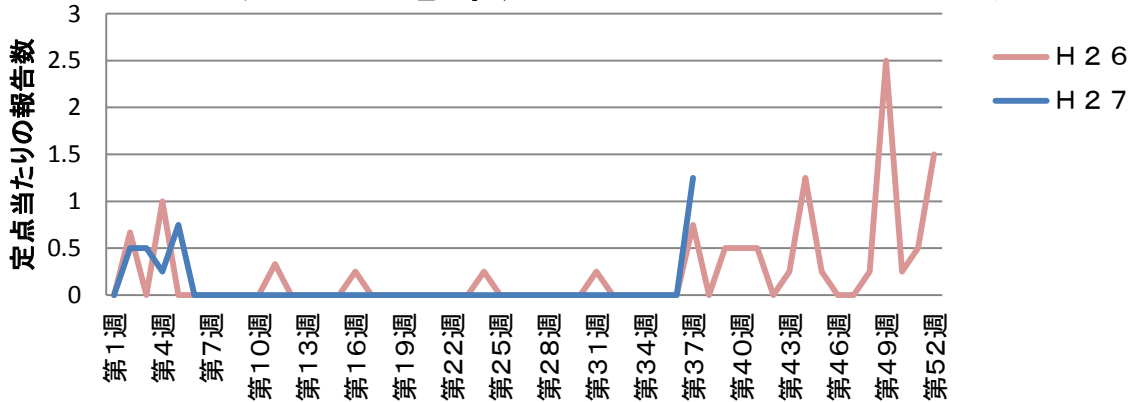
<http://idsc.nih.go.jp/disease/influenza/inf-keiho/guide05.html>

定点報告による各疾病の推移

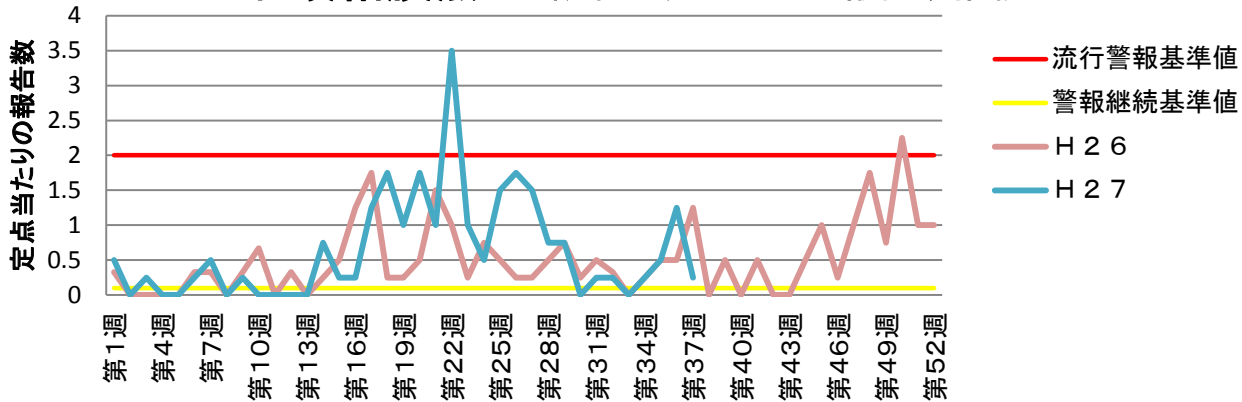
インフルエンザ 乙訓管内定点当たり報告数推移



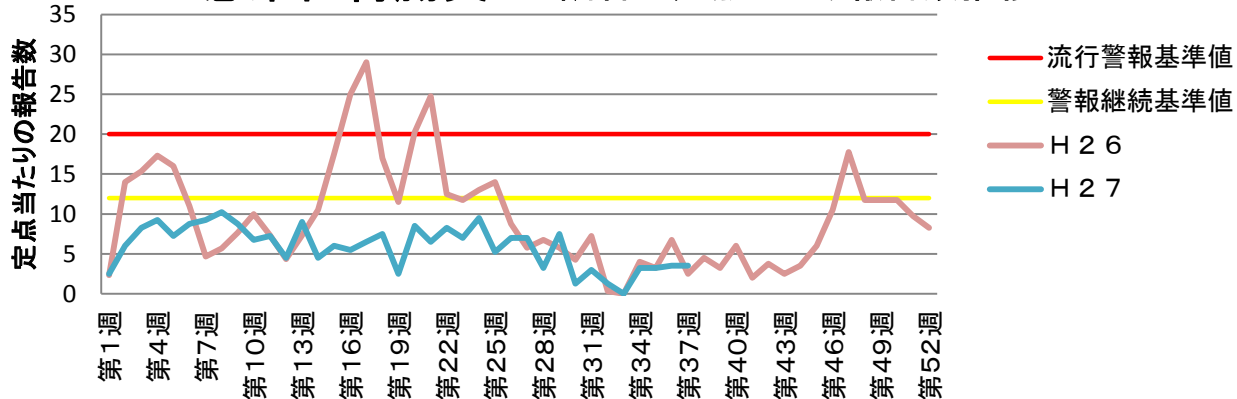
RSウイルス感染症 乙訓管内定点当たり報告数推移



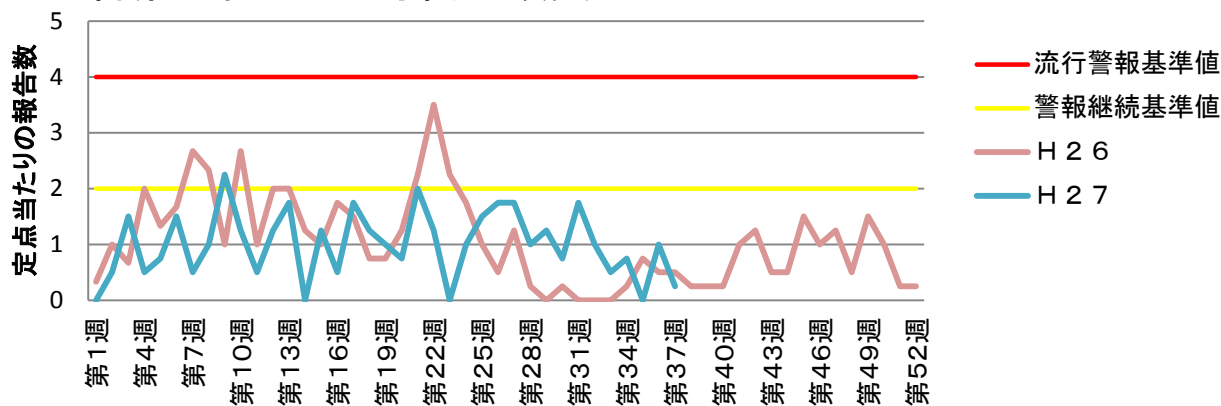
咽頭結膜熱 乙訓管内定点当たり報告数推移



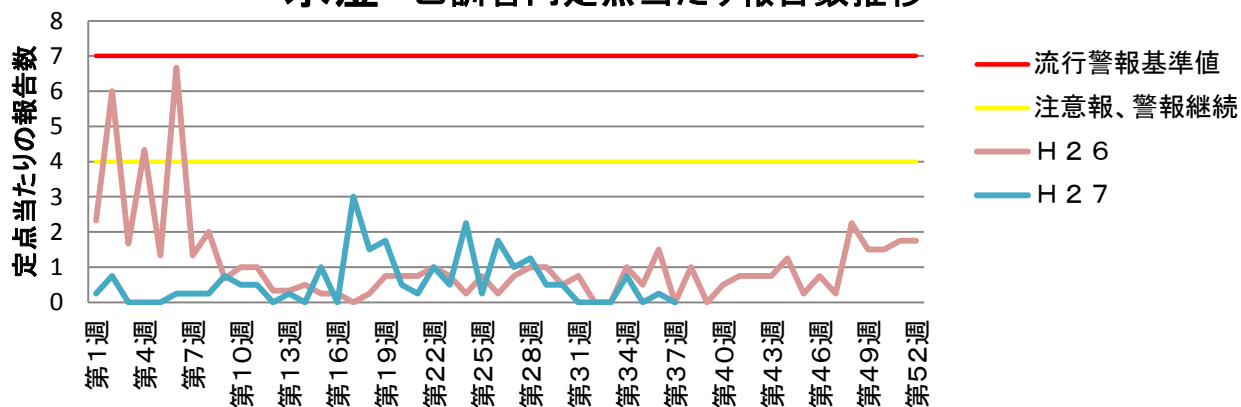
感染性胃腸炎 乙訓管内定点当たり報告数推移



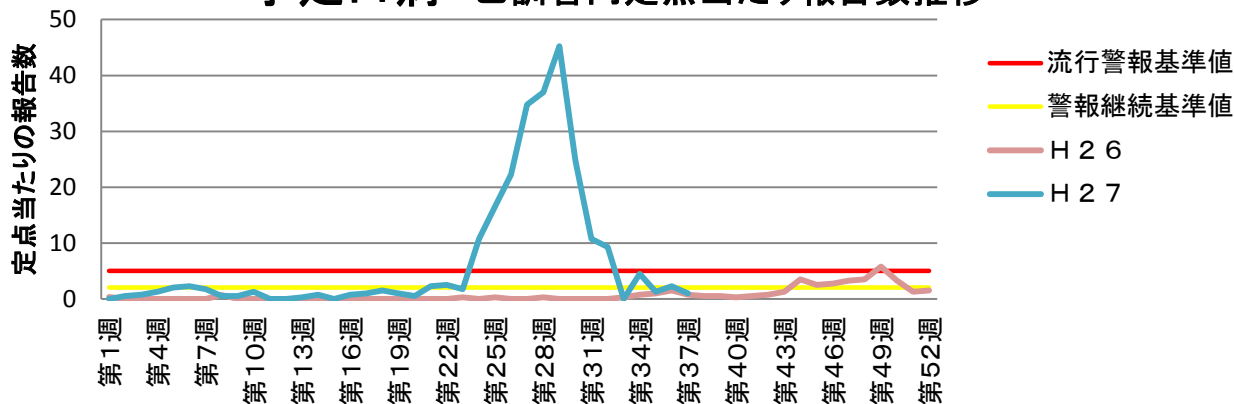
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 乙訓管内定点当たり報告数推移



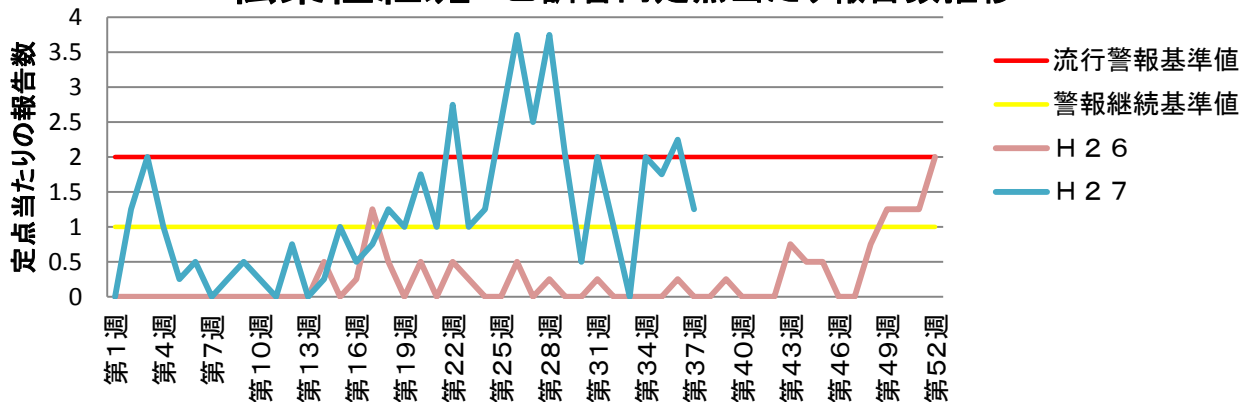
水痘 乙訓管内定点当たり報告数推移



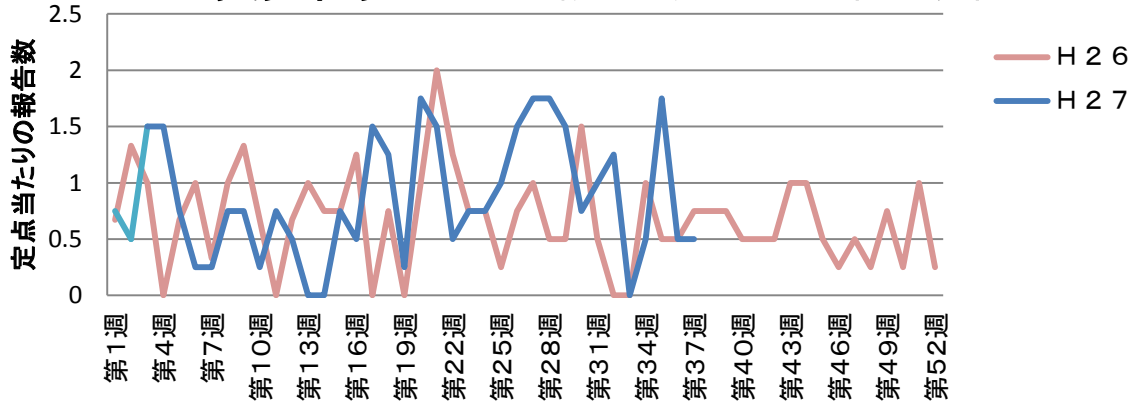
手足口病 乙訓管内定点当たり報告数推移



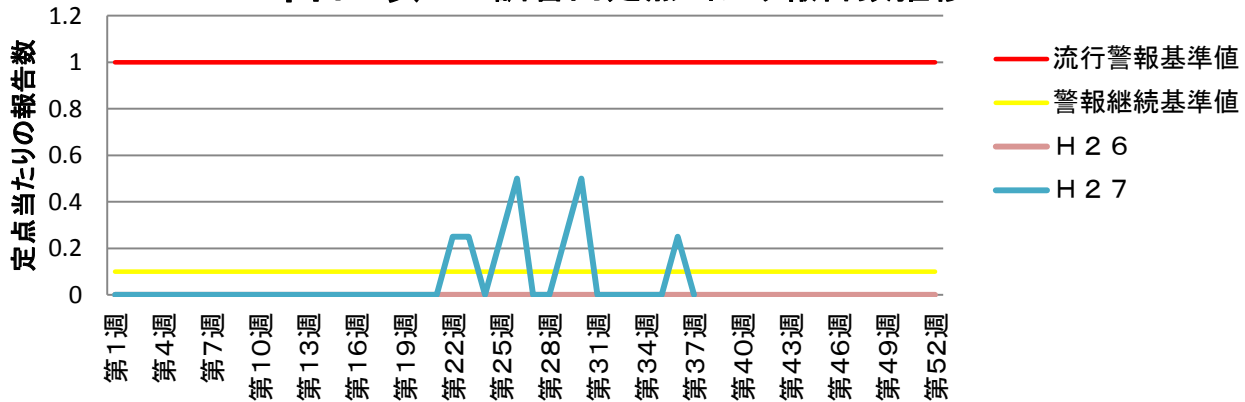
伝染性紅斑 乙訓管内定点当たり報告数推移



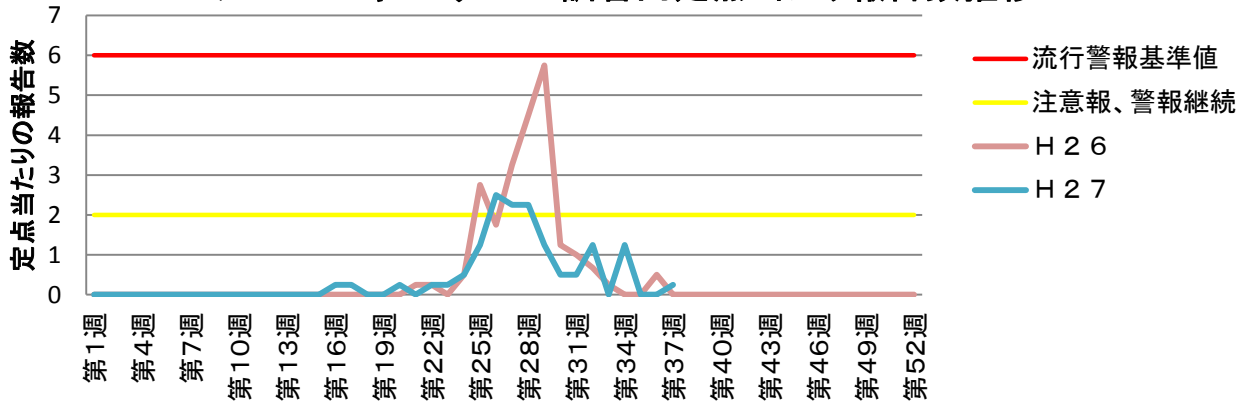
突発性発しん 乙訓管内定点当たり報告数推移



百日咳 乙訓管内定点当たり報告数推移



ヘルパンギーナ 乙訓管内定点当たり報告数推移



流行性耳下腺炎 乙訓管内定点当たり報告数推移

